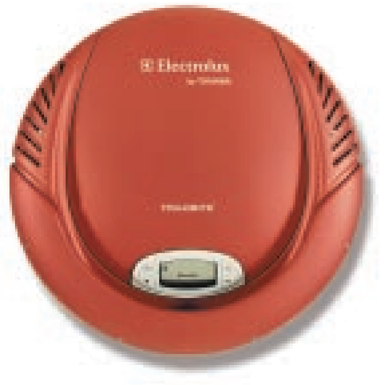


Trilobite（三葉虫）は節足動物門に属し、地球上におおよそ5億6000万年前から2億5000万年前まで生息していました。大多数の三葉虫は海底の有機物を泥ごと吸い込んで栄養分をこし取る方法でその糧を得ていました。殻が硬い三葉虫は、その化石が一般によく知られており、石造りの壁や床、階段などに三葉虫の化石が含まれているところをしばしば目にすることができます。この古代生物がロボットクリーナーTrilobiteの奇抜なデザインの元となっております。

Electrolux by TOSHIBA
はヨーロッパ最大の白物家電メーカーであるElectrolux社のデザインと機能を東芝が皆様にご提供するものです。
TRILOBITEは商標®です。

- このたびはエレクトロラックスロボットクリーナーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元において ご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

もくじ



はじめに

僕はTrilobiteです。あなただけのクリーナーです。僕があなたの代わりに掃除をしておきますから、あなたは他のことをすることができます。お部屋掃除は僕にお任せください。僕をただ床に置いてください。あなたのために掃除を自動で行います。
あなたが部屋でネットサーフィンを楽しんでいる間に、僕はキッチンをお掃除。あなたがキッチンでお料理をしているときや、お仕事に行っている間にお部屋の掃除をおまかせください。フロアにこぼれたお砂糖やお塩も掃除しておきます。
さあ、あなたは今すぐ僕のスイッチを入れてみたくて我慢できないかもしれません。そんな時は1～4の操作をするだけでいいんです。
ただし、運転を行う前に4～7ページの「安全上のご注意・お願い」に必ず目を通してください。

1．僕を12ページで説明しているように充電してください。
2．16ページのように僕を床へ置いてください。
3．オン／オフ（①）ボタンを押してください。
4．確定（YES）ボタンを押してください。



自慢の高感度センサーで部屋の様子を観察します。

部屋全体から部分的な場所の自動掃除ができます。

お掃除が終わったら自分で充電台に戻ります。

ただ、掃除をさせたままにしておけばいいんです。

Time to enjoy life

ゆとりある暮らし

安全上のご注意 *ご使用の前に 必ずお読みください*

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠ 危険	「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷[*1]を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。
⚠ 警告	「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷[*1]を負うことが想定されること」を示します。
⚠ 注意	「取扱いを誤った場合、使用者が傷害[*2]を負うことが想定されるか、または物的傷害[*3]の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

＊1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
＊3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

本体・充電台の取扱いについて

⚠ 警告

分解禁止 — **分解・改造・修理をしない**
火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご依頼ください。なお、電池の交換は、交換方法（13ページ）に従って行ってください。

使用禁止 — **本体は付属の充電台を使用し充電する 充電台を他の電池の充電に使用しない**
電池の液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止 — **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

プラグを抜く — **お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない**
感電やけがをすることがあります。

根元まで差し込む — **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
感電や発熱による火災の原因になります。

禁止 — **充電台の内部に針金や金属片などを差し込んだり、接続端子に接続しない**
発熱・発火・感電の原因になります。

交流100Vのコンセントを使う — **充電台の電源プラグは家庭用交流100Vコンセントに差し込む**
それ以外のコンセントに差し込むと火災の原因になります。

ほこりをとる — **電源プラグのほこりなどは定期的にとる**
感電や発熱による火災の原因になります。

⚠ 警告

禁止 — **電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない、また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない**
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

指示 — **使用時、部屋の全てのドアを閉じるか、マグネットテープで囲う**
本体は高低差を認識できないため、階段、バルコニーなどから落下するおそれがあります。

マグネットテープを設置 — **階段や踊り場などはマグネットテープを設置する**
本体が停止せず、落下し、けがや家屋損傷の原因になります。マグネットテープはステップの上に設置してください。側面には接着しないでください。（10ページ参照）

禁止 — **乳幼児のいる場所では、充電台や本体を使わない 子供には扱わせない**
おもちゃにして、感電やけがの原因になります。

マグネットテープは90 以上に設置 — **マグネットテープは90 °以上の角度になるように設置する**
本体が停止できず、落下し、けがや家屋損傷の原因になります。（10ページ参照）

禁止 — **次のものを吸わせない**
- ●ガソリン、灯油、揮発油、シンナーなどの引火物
- ●トナーなどの可燃物 ●火の気のあるもの ●金属製のもの

火災の原因になります。

水洗い禁止 — **本体（集塵カップは除く）や充電台を水洗いしない**
感電、故障の原因になります。

接触禁止 — **底面の回転ブラシや、駆動輪などには触れない**
手などをけがすることがあります。
特に小さなお子さまにご注意ください。

⚠ 注意

接触禁止 — **充電完了直後は、本体の充電用の接続端子に触れない**
熱くなっていますので火傷のおそれがあります。
特に小さなお子さまにご注意ください。

禁止 — **引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー、ヘヤスプレー、防臭剤など)の近くで使用しない**
本体は帯電する可能性があるため、爆発や火災の原因になります。

禁止 — **マグネットテープに磁気を帯びたものを近づけない**
マグネットテープが正常に機能しなくなり、事故の原因になります。

禁止 — **吸込口や排気口をふさいで運転しない**
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

指示 — **マグネットテープにつまずかないように気をつける**
けがの原因になります。

禁止 — **排気口から金属片や針金を差し込んだり、コインや水などの液体やゴミなどを入れない**
発熱・発火・感電の原因になります。

プラグを持って抜く — **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
感電やショートして発火することがあります。

使用禁止 — **次の場所では使用しない**
- ●屋外 ●テーブル上、棚 ●暖房機を使用している場所
- ●風呂場、洗濯機部屋またはぬれた部屋 ●倉庫・工場
- ●通風口、天井裏 ●階段 ●屋根裏または地下 など

感電・けが・故障の原因となります。

電池の取扱について

⚠危険

使用禁止	**この電池はECL-TR1以外の機器に使用しない** 過電流により、電池が液もれ、発熱、破裂の原因になります。
火気禁止	**火の中に投入したり、加熱したりしない** 電池から電解液が噴き出したり、電池を破裂、発火させる原因になります。
禁止	**端子どうしを針金などの金属類で接続しない** 金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。 電池がショート状態となり過電流が流れ、電池を発熱、破裂、発火、液もれさせる原因になります。
分解禁止	**電池を分解したり、改造をしない** 電池には危険防止のための安全機構が組み込まれています。これらを損なうと、過電流で充電されたり、充電制御ができなかったり、過電流で放電されたりして、電池の液もれ、発熱、破裂、発火させる原因になります。

⚠警告

禁止	**外装チューブをはがしたり、傷をつけたりしない** 電池がショートし、発熱、破裂、発火する原因になります。
医師と相談	**内部からもれた電池の液が目に入ったときは、すぐきれいな水で洗い、医師の治療を受ける** そのままにしておくと、目に障害が起きる原因になります。
禁止	**電池が液もれしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたときは使用しない** 電池の発熱・破裂、発火の原因になります。 床に付着すると損害を与えることがあります。

⚠注意

水で洗う	**内部からもれた電池の液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流す** そのままにしておくと、皮膚がかぶれる原因になります。
禁止	**電池を単独で充電しない** 電池の液もれ・発熱・破裂の原因になります。
水ぬれ禁止	**水や海水などにつけたり、ぬらさない** 発熱させる原因になります。

このクリーナーは家庭用です。
業務用には使用しないでください。
掃除目的以外には使用しないでください。

部屋の床に、誤って吸い込まれるようなものを置かないでください。

● テーブルクロス、カーテンのたれ下がり　● ベルト
●ひも　● 電源コード　●他障害物
● 小物や高価な物（硬貨、指輪、宝石など）　など

巻き込み故障の原因になります。

内蔵のニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

不要になった電池は貴重な資源を守るため破棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

毛足の長いカーペットの上では使用しないでください。

毛足の長さが20mm以上のカーペットの場合、巻き込み故障の原因になることがあります。

このクリーナーは、自動的に部屋をランダムに走行して掃除します。
したがって商品の特性上、次のような場合がありますがご了承ください。

●ゴミを探して掃除するのではなく、ランダムに走行するため部屋を均一に掃除できません。
特に掃除したい場所は、スポット運転コース（19ページ参照）で掃除してください。
●壁や家具などを保護し、ぶつからないように掃除しますので、部屋の周りやすみなど掃除できません。
●本体が入れない奥まったせまい場所を掃除できません。
狭い場所に入りこんでしまった場合は、広い場所へ出してから掃除を再開させてください。
●条件によってはゴミが残る場合があります。
（例えば、深い溝に入ったゴミや吸込口から入らないゴミなど）
●小石や鳥のえさなど小さく固い物を、走行中に飛ばすおそれがあります。

本体に無理な力を加えたり、重いものを載せたり、ふんだり、投げたり蹴飛ばしたりしないでください。

故障や誤動作の原因になります。

本製品を掃除しやすく、掃除時間を短縮するため、部屋を片付けてください。

● 脚のある家具（イス、テーブルなど）の移動
● 書籍類（雑誌、本、新聞紙など）の移動
● 敷物類（台所マット、座布団、布団、カーペット）の移動
● 軽いいすをテーブルに乗せる

本体のセンサー部、バンパー部、駆動輪などを変形させたり、シールやテープなどを貼ったりしないでください。

センサーが正常に検知しなくなり、異常動作したり、故障の原因になります。

充電台の下にあるマグネットテープをはがさないでください。

本体が充電台を認識できなくなり、充電できなくなります。

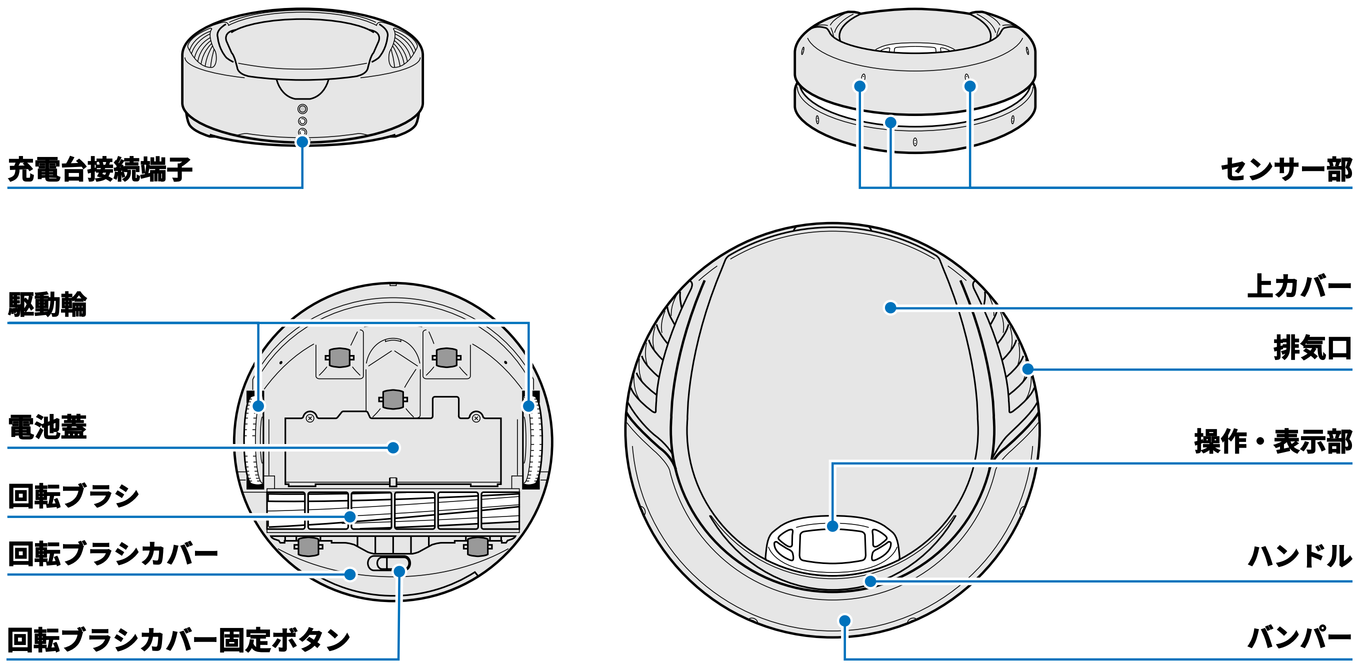
つぎのものは吸わせないでください。

●水などの液体や湿ったゴミ　●ねずみ用の毒剤
●ガラス、ピン、刃物など鋭利なもの
●多量の砂、ペット用砂、小石、パウダー状の粉末など目詰まりするもの
●食品用ラップなどの通気性の悪いもの　●洗剤　など

故障や集塵カップの傷つきの原因になります。

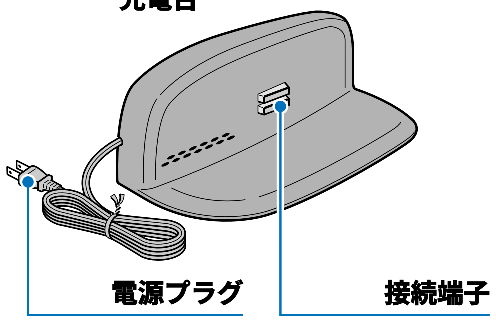
各部のなまえとはたらき

本体

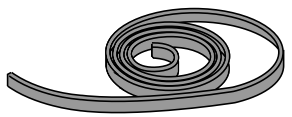


付 属 品

充電台

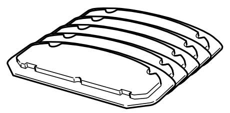


マグネットテープ
■2m×2本

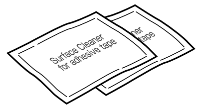


マグネットテープの設置
（10ページ参照）

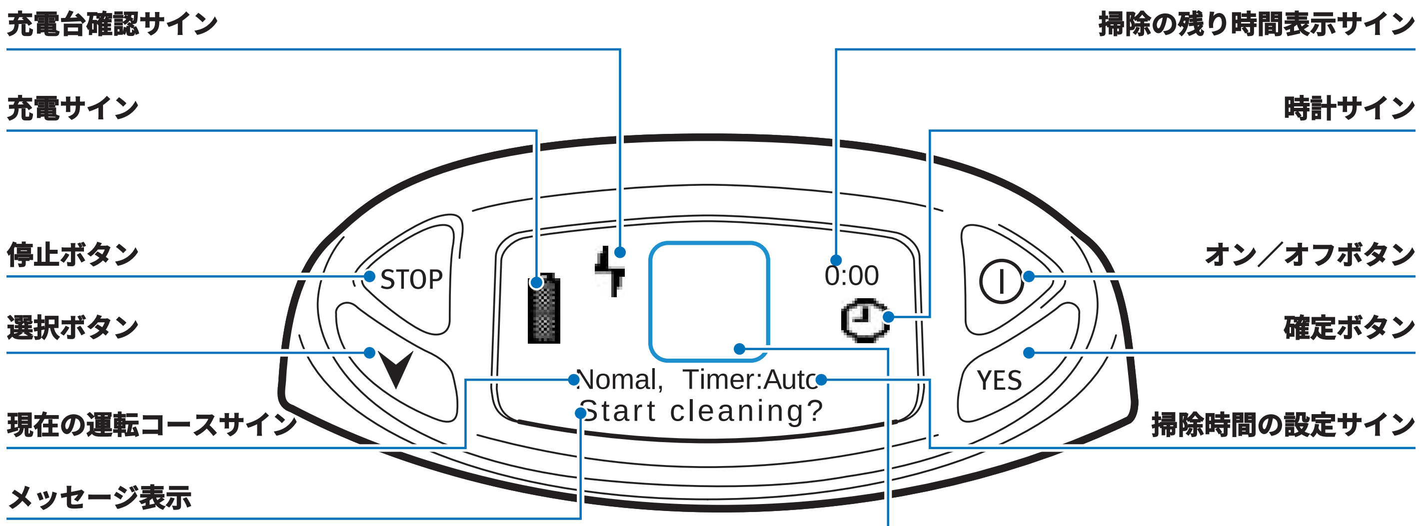
フィルター
■5枚

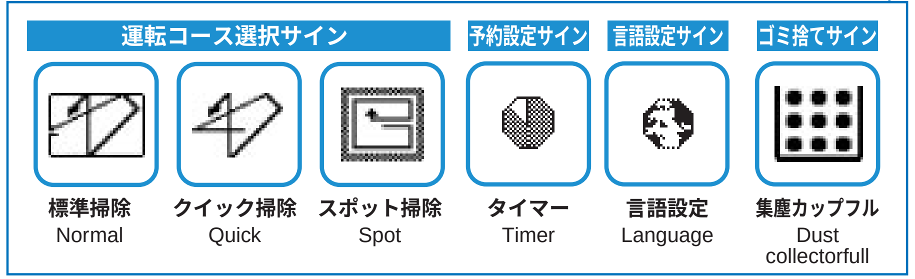


サーフェスクリーナー
■2個



操作ボタン・表示部のサイン





■操作ボタンについて
本体の操作ボタンは［オン／オフボタン］［停止ボタン］［選択ボタン］［確定ボタン］の4つです。**使い方については14ページを参照してください。**

■表示サインについて
表示部には主に4つのメニューが表示されます。**表示メニューについては15ページを参照してください。**

ニッケル水素電池について ※お取り扱いについては「安全上のご注意」（6ページ）をご参照ください

- 電池は、約600回充電と放電を繰り返すことができます。（周囲温度20°C）
- 電池は消耗部品です。
- 電池の寿命は周囲温度、使用時間等、ご使用の条件により異なります。
- 正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は、電池の寿命と考えられます。このようなときは電池を交換してください。
- 交換用の電池はお買い上げの販売店を通じて取り寄せることができます。

リサイクルへのご協力のお願い
ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池は貴重な資源を守るため破棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
Ni-MH

マグネットテープの設置

使用前に必ず行ってください。

- マグネットテープは、Trilobiteがドア、壁の開口部、階段等へ迷走し、落下することを防止するために使用します。
- [架空の壁] として働き、Trilobiteに正確な運行を行わせる上で重要です。

マグネットテープを貼り付ける位置

■階段のある部屋

Trilobiteは階段や高低差を認識できません。
階段からの落下を防止するために、[図1] に示したようにマグネットテープを貼ってください。

■壁に開口部がある部屋

Trilobiteは開口部のある壁を持つ部屋を掃除することもできますが、通常よりも掃除に時間がかかったり、掃除に片寄りがある場合があります。
[図2] に示したようにマグネットテープを貼ってください。

■マグネットテープとカーペット

カーペットの厚さが15mm未満であれば、カーペットの下にマグネットテープを設置しても、マグネットテープの機能は失われません。カーペットの表面にマグネットテープを設置する場合には、確実に固定されているか確認してください。

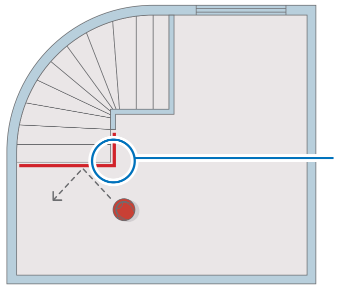
お願い

- マグネットテープで部屋を分割して掃除することをおすすめします。

⚠警告

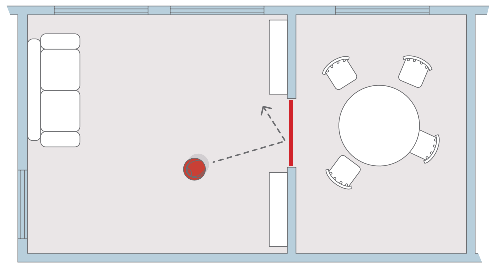
指示	**使用時、部屋の全てのドアを閉じるか、マグネットテープで囲う** 本体は高低差を認識できないため、階段、バルコニーなどへ出て、落下するおそれがあります。
マグネットテープを設置	**階段や踊り場などはマグネットテープを設置する** 本体が停止せず、落下し、けがや家屋損傷の原因になります。マグネットテープはステップの上に設置してください。側面には接着しないでください。
マグネットテープは90°以上に設置	**階段や踊り場などにマグネットテープを取りつけるときは、90°以上の角度になるように設置する** 本体が停止できず、落下し、けがや家屋損傷の原因になります。

図1



マグネットテープは角度が90°未満にならないように設置してください。

図2

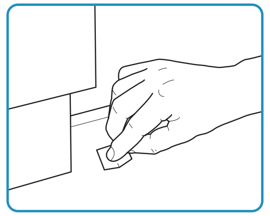


⚠注意

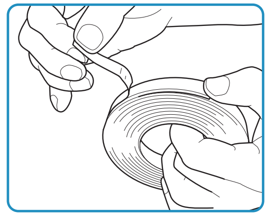
指示	**マグネットテープにつまずかないように気をつける** けがの原因になります。

マグネットテープの貼り付けかた

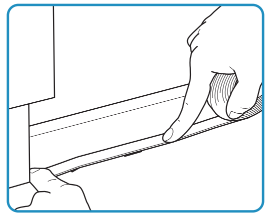
1 同封のサーフェスクリーナーで表面をきれいにする。
- 貼り付ける物の表面は乾燥した状態にしておいてください。



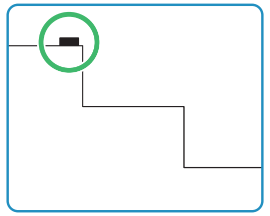
2 粘着防止用のテープを取り除く。



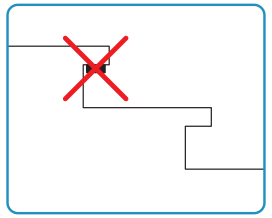
3 マグネットテープを貼り付ける。

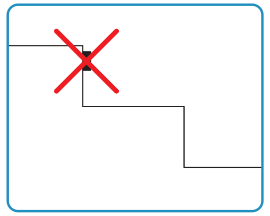


※階段に貼るときは以下の図のように、ステップの上に貼ってください。



※以下の図のように階段の側面には貼らないでください。





お願い

- マグネットテープをはがして、再利用すると粘着力が弱まります。このため、マグネットテープは必要な所に設置し、移動しないようにしてください。
- キャッシュカード、定期券、カセットテープなどをマグネットテープに近づけないでください。磁気の影響で、記録が破損する原因になります。

充電

運転を開始する前に充電サインを確認してください。

- 本体は出荷段階では完全に充電されていません。
- 初めてご使用する際には、まず充電台に接続してください。完全に充電が完了するまでには約2時間かかります。

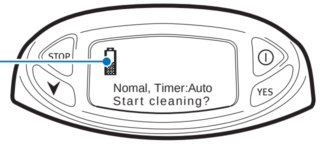
充電について

- Trilobiteは部屋全体の掃除が終わると充電台に戻ります。ただし、Trilobiteが壁の形状を確認している際に（またはクイック運転コースおいて偶然に）充電台の位置を確認できた場合（充電台サインが点灯）です。
- 運転中に充電サインの残量が少なくなると、掃除の途中でも充電台に戻り充電を開始します。充電後、掃除を再開します。
- 部屋の形状を確認中に充電台を確認できなかった場合や、充電サインの残量が少ない場合は、部屋のどこかで停止します。

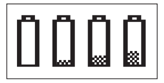
充電サインの確認

運転中および充電中、Trilobiteの表示部に充電サインが表示され、電池の充電状態が確認できます。

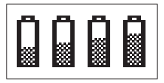
充電サイン



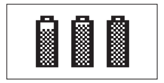
■状態A
運転前にTrilobiteを充電してください。



■状態B
運転はできますが、Trilobiteが充電台の存在を認識している必要があります。



■状態C
運転を開始する際、充電台が部屋に無くても大丈夫です。



⚠注意

接触禁止

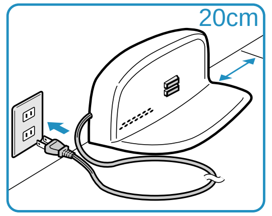
充電完了直後は、本体の充電用の接続端子に触れない

熱くなっていますので火傷のおそれがあります。
特に小さなお子さまにご注意ください。

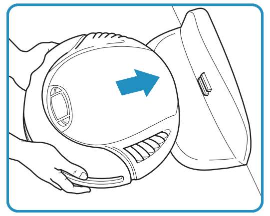
充電のしかた

1 **充電台の背面を壁に密着させて床の上に置き、電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。**

- この時20cmのスペースを充電台の右側に確保してください。Trilobiteが充電台に戻るために必要です。

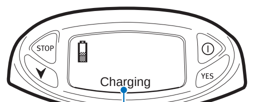


2 **充電台の接続端子に、Trilobiteの接続端子を優しく押しつけてセットする。**



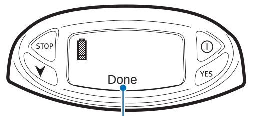
3 **充電が開始されると、信号音と共に［Charging］という充電メッセージが表示される。**

- 表示されない場合は、再度セットしなおしてください。



充電中

4 **充電が完了すると［Done］と表示される。**



充電終了

お願い

- 充電は室温が5℃～30℃以内のところで行ってください。ただし、下記の場合は通常（約2時間）より時間がかかります。
  ＊初めて充電するとき
  ＊10日以上充電しなかったとき
  ＊電池が切れた状態で１日以上充電しなかったとき
  ＊長期間保管で過放電状態になったとき
  ＊室温の高い所での動作直後など電池が熱くなっているとき
- 充電を30秒以上中断した場合、本体はその場を離れて、床の上で回転し、再度充電台に接続動作をします。
- 充電台の下にあるマグネットテープをはがさないでください。本体が充電台を認識しなくなり、充電できなくなります。
- 本体が掃除・走行中に、充電台の電源コードを引っ掛けないように処理してください。

お知らせ

- 充電中、本体や充電台や電源プラグが熱くなりますが、異常ではありません。
- 充電台に本体を放置しておいても、マイコン自動制御により過充電を防止します。

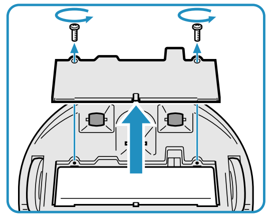
電池の交換

電池は2個同時に交換してください。

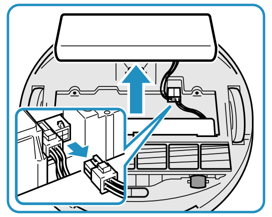
※電池については**9ページ**をご参照ください。

交換のしかた

1 **ドライバーでネジ（2ヶ所）をはずし、電池蓋をはずす。**

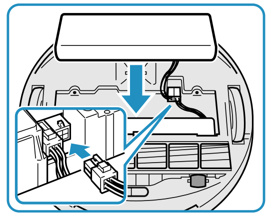


2 **電池を持ち上げ、コネクターをはずし、電池を取り出す。**

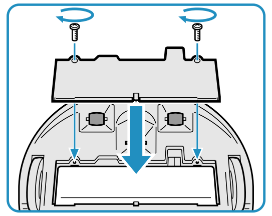


3 **新しい電池のコネクターを差込み、電池を入れる。**

- 電池を入れるときは、シールの貼ってある面が向き合うように入れてください。



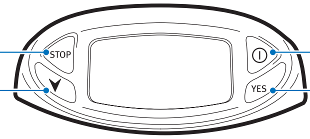
4 **電池蓋を取りつけ、ネジ（2ヶ所）を締める。**



運転の基本操作

コースの設定方法は16ページ参照

本体ボタンの使い方



■オン／オフ（①）ボタン
Trilobiteの電源を入／切にするためにはオン／オフ（①）ボタンを約1～2秒ほど長押しします。

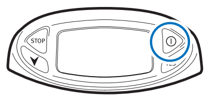
■停止（STOP）ボタン
コマンドを取り消すため、および掃除中のTrilobiteを停止するために使用します。

■確定（YES)ボタン
表示部に表示された設定を確定するために使用します。

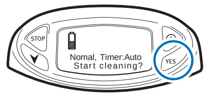
■選択（∨）ボタン
メニュー項目を選択するために使用します。各メニュー画面で選択（∨）ボタンを1回押すごとに、メニュー項目が変わります。また、表示部に表示された設定を選択しない場合は、「いいえ」ボタンとして使用します。

電源がオフの場合

1 Trilobiteが床または充電台に接続された状態で、オン／オフ（①）ボタンを約1～2秒ほど長押してTrilobiteの電源を入れる。

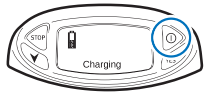


2 ［Start Cleaning？：掃除開始］画面で確定（YES）ボタンを押すと［Ready］が表示され、掃除を開始する。

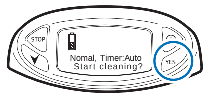


充電中の場合（Chargingメッセージが表示されている状態）

1 オン／オフ（①）ボタンを1～2秒ほど長押しする。



2 ［Start Cleaning？：掃除開始］画面で確定（YES）ボタンを押すと掃除を開始する。



電源がオンの場合

［Start Cleaning ？：掃除開始］画面状態で確定（YES）ボタンを押すと掃除を開始する。

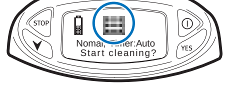


掃除一時停止

運転は停止（STOP）ボタンを押すことでいつでも中断できます。その後、確定（YES）ボタンを再度押すとまた運転を開始します。

ゴミ捨てサイン

表示部にゴミ捨てサインが表示されたら、ゴミ捨てを行います。表示が消えない場合には集塵カップをよく確認してください。フィルター等の取り付け具合により表示が消えない場合があります。



お知らせ

● 運転開始時、バチバチという音が発する場合がありますが異常ではありません。センサー部が発する音です。

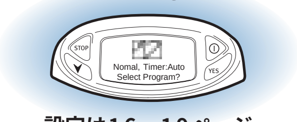
メニュー画面について

Trilobiteには主に４つのメニュー画面があります。

メニュー画面を変更する

1 Trilobiteの電源を入れた後、選択（∨）ボタンを１回押すと［Select Program？:運転コース選択］画面となり、運転コースを選択できる。

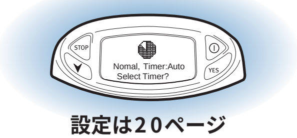
掃除運転コースを選択する画面
［Select Program？］



設定は16～19ページ

2 選択（∨）ボタンをもう1回押すと［Select Timer？：掃除時間の設定］画面となり、掃除時間を設定できる。

掃除時間を設定する画面
［Select Timer？］



設定は20ページ

3 選択（∨）ボタンをもう1回押すと［Select language？：言語設定］画面となり、言語(英語をはじめとする複数言語）を設定できます。

表示部の言語を選択する画面
［Select language？］



設定は21ページ

4 選択（∨）ボタンをもう1回押すと ［Start Cleaning ？：掃除開始］画面に戻る。

掃除運転を開始する画面
［Start Cleaning ？］



メニュー画面を変更すると設定内容と機能の説明が約7秒ごとに交互に表示されます。

設定状態のメッセージ

エラーメッセージ

エラーメッセージには18種類あります。お客様は以下に示すエラーメッセージにのみご対応ください。
他のメッセージが表示された場合には、まずは再充電した後電源を入れてください。

5 Check roller	何かが回転ブラシに挟まっていませんか？ 回転ブラシは確実に装着されていますか？
6 Check casters	何かが車輪に挟まっていませんか？
7 Check bumper	バンパーの動作を確認してください。何かを挟み込んで動作が妨げられていませんか？
12 Trilobite is stuck	本体を移動して再度電源を入れてください。17ページの標準運転コースについても確認ください。
15 Check dust cassette	ほとんどの場合、集塵カップが正確な位置に設置されていない場合です。
16 Check charger	充電台が電源に接続されていますか？ 充電台とTrilobite本体がしっかりと接続されていますか？

これでもエラーメッセージが消えない場合は東芝家電ご相談センターにご相談ください。

運転コース設定

運転コースについて

掃除運転コースには3つの掃除運転コースがあります。

- [Normal] 標準運転コース.............17ページ
- [Quick] クイック運転コース........18ページ
- [Spot] スポット運転コース 19ページ

基本的な動き方

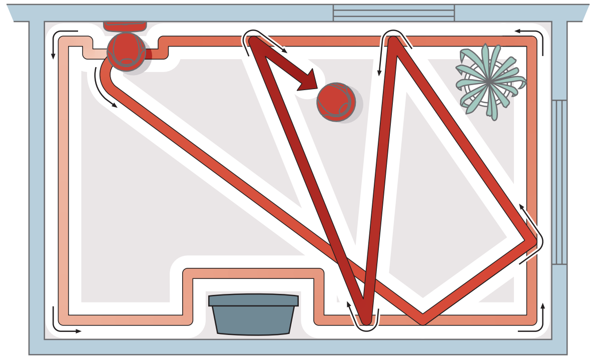
ここでは、**標準運転コース**の動き方について説明します。

- Trilobiteは、最初に部屋全体の周りの形状を確認してから部屋全体を掃除します。まず部屋の壁に向かって走行した後、左回りに部屋の壁（およびマグネットテープ）の位置を確認しながら一周掃除します。
- 部屋の大きさやレイアウトによって変わりますが、**壁の位置認識は最長で15分で終わります（Trilobiteが充電台を確認した場合には25分）。**
- 壁の位置認識（部屋の周りの掃除）が終了すると部屋全体の掃除が開始されます。標準運転コースでは、Trilobiteが部屋全体を自走する際超音波を用いて周囲の状況を確認します。
- いったん障害物を発見すると、その数センチ前で停止し、進行する方向を変えます。Trilobiteはほとんどの障害物を避けながら運転を続行することができます。（標準およびクイック運転コースの場合）
  ただし、仮に何かの障害物で動きがとれなくなった場合、運転してから20分以内であれば、本体を持ち上げて再度床に置き、確定（YES）ボタンを押すことで運転が続行できます。

掃除の運転コース

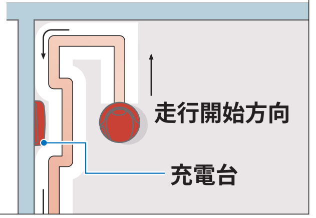
通常は充電台からスタートします。

1. **部屋の壁の形状を確認しながら左回りに壁に沿って部屋の周りを1周掃除する。**
2. **壁の位置確認（壁に沿って、1周）が終了すると、部屋全体を掃除する。部屋全体を、障害物または壁から直線的に次の壁または障害物までランダムに走行する。**
3. **掃除を終了すると、壁に沿って部屋の周りを走行しながら充電台を探す。**
4. **充電台を見つけると自分で充電動作に入り、充電を開始する。**



お願い

- 充電台を容易に見つけられるように、充電台の近くで、壁に向けて走行を開始させてください。

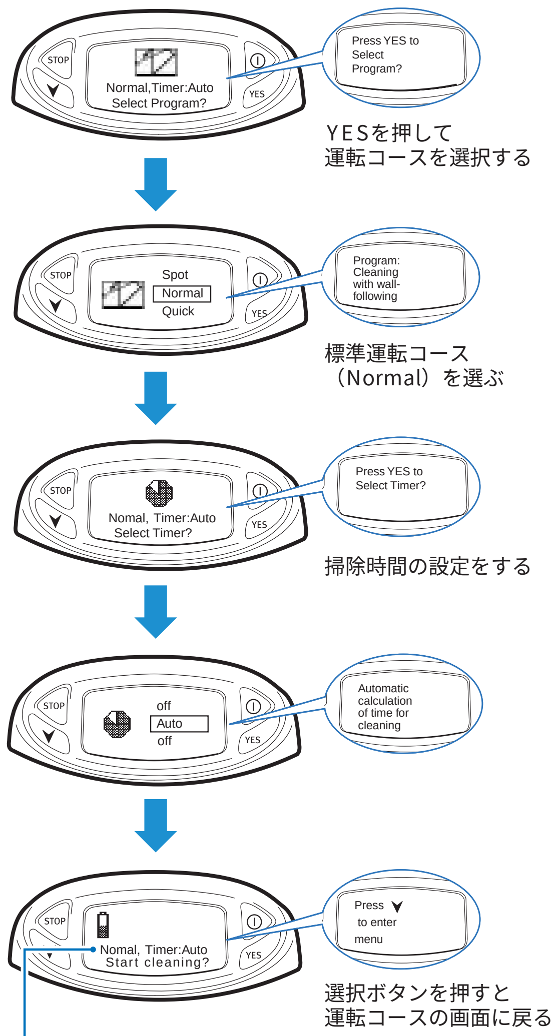


標準運転コース

最も多く利用される運転コースです。

1. **選択（ ∨ ）ボタンを押し［Select Program？: 運転コース選択］画面にし、確定（YES）ボタンを１回押す。**
   - すぐに確定（YES)ボタンを押さないと[Press YES to Select Program?］の画面が交互に表示されます。
2. **選択（ ∨ ）ボタンを押して［Normal：標準運転コース］を選び、確定（YES）ボタンを押す。**
   - すぐに確定（YES）ボタンを押さないと［Program: Cleaning with wall-following］の画面が交互に表示されます。
3. **［Select Timer？：掃除時間の設定］画面で確定（YES）ボタンを押す。**
   - すぐに確定（YES)ボタンを押さないと[Press YES to Select Timer?］の画面が交互に表示されます。
   - 掃除時間の設定サインを確認し、掃除時間の設定を変更する場合は確定（YES）ボタンを押して、［Off］［Auto］［On］から掃除時間を選びます。
     （掃除時間の設定は20ページ参照）
4. **［Start Cleaning ？：掃除開始］画面で確定（YES）ボタンを押すと掃除が開始される。**
   - すぐに確定（YES）ボタンを押さないと［Press ∨ to enter menu］の画面が交互に表示されます。

操作を間違えたりした場合は停止（STOP）ボタンまたは選択（ ∨ ）ボタンを押して、再度コース設定を行なってください。



※現在の運転コースサインと掃除時間の設定サインを確認してください。

クイック運転コース

標準運転コースと同じですが、部屋全体の壁の形状認識を行ないません。

1 **選択（∨）ボタンを押し［Select Program?：運転コース選択］画面にし、確定（YES）ボタンを１回押す。**

- すぐに確定（YES)ボタンを押さないと[Press YES to Select Program?］の画面が交互に表示されます。

2 **選択（∨）ボタンを押して ［Quick：クイック運転コース］を選び、確定（YES）ボタンを押す。**

- すぐに確定（YES）ボタンを押さないと［Program: Cleaning without wall-following］の画面が交互に表示されます。

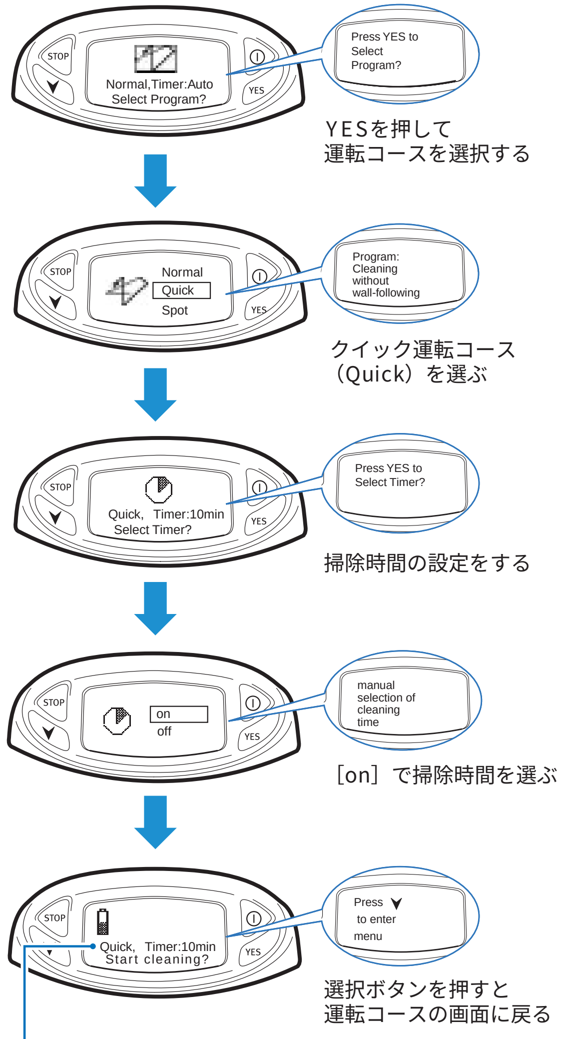
3 **［Select Timer?：掃除時間の設定］画面で確定（YES）ボタンを押す。**

- すぐに確定（YES）ボタンを押さないと［Press YES to Select Timer?］の画面が交互に表示されます。
- 掃除時間の設定サインを確認し、掃除時間の設定を変更する場合は確定（YES）ボタンを押して、［On］［Off］から掃除時間を選びます。
  （掃除時間の設定は20ページ参照）
- クイック運転コースには［Auto］はありません。

4 **［Start Cleaning ?：掃除開始］画面で確定（YES）ボタンを押すと掃除が開始される。**

- すぐに確定（YES）ボタンを押さないと［Press ∨ to enter menu］の画面が交互に表示されます。

操作を間違えたりした場合は停止（STOP）ボタンまたは選択（∨）ボタンを押して、再度コース設定を行なってください。



※現在の運転コースサインと掃除時間の設定サインを確認してください。

スポット運転コース

Trilobiteを掃除したい範囲の中央に置き、約1m²のエリアを2回掃除します。

1 **選択（∨）ボタンを押し［Select Program?：運転コース選択］画面にし、確定（YES）ボタンを１回押す。**

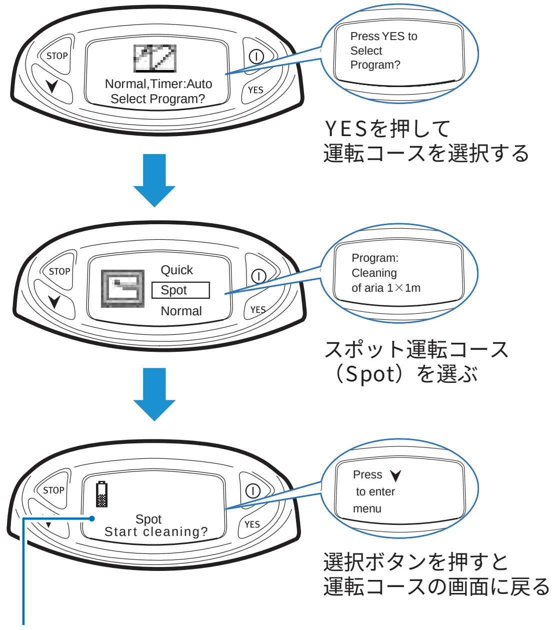
- すぐに確定（YES)ボタンを押さないと[Press YES to Select Program?］の画面が交互に表示されます。

2 **選択（∨）ボタンを押して ［Spot：スポット運転コース］を選び、確定（YES）ボタンを押す。**

- すぐに確定（YES）ボタンを押さないと［Program: Cleaning of aria 1×1m］の画面が交互に表示されます。

3 **［Start Cleaning ?：掃除開始］画面で確定（YES）ボタンを押すと掃除が開始される。**

- すぐに確定（YES）ボタンを押さないと［Press ∨ to enter menu］の画面が交互に表示されます。
- スポット運転コースには時間設定はありません。



※現在の運転コースサインを確認してください。掃除時間の設定は表示されません。

操作を間違えたりした場合は停止（STOP）ボタンまたは選択（∨）ボタンを押して、再度コース設定を行なってください。

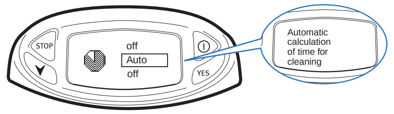
掃除時間について

掃除時間（タイマー）設定には３つの状態があります。

● スポット運転コース［Spot］は掃除時間の設定はできません。

■**AUTO**

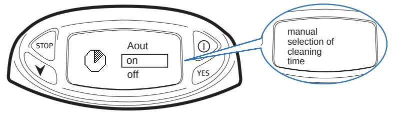
標準運転コースの時のみ選択できます。部屋の大きさから自動的に時間を設定します。



掃除時間の自動設定

■**ON**

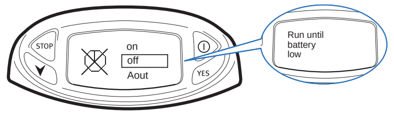
掃除時間を5min（分）、10min（分）、20min（分）、40min（分）、60min（分）の中から選べます。



掃除時間の選択

■**OFF**

バッテリーがなくなるまで運転し、充電台に戻ります。ただし、充電台を見つけられない場合には、電池が切れると、部屋のどこかで停止します。

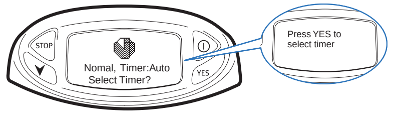


電池が切れるまで

掃除時間[on] の設定

1 **選択（∨）ボタンを押し［Select timer?：掃除時間の設定］画面にして確定（YES）ボタンを押す。**

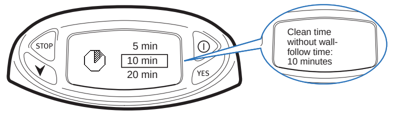
● すぐに確定（YES)ボタンを押さないと[Press YES to Select Timer?］の画面が交互に表示されます。



掃除時間の設定

2 **選択（∨）ボタンを押して［On］を選び、確定（YES）ボタンを押す。**

● 但し［ON］を選択した場合は掃除する時間［5min（分)、10min（分)、20min（分)、40min（分)、60min（分)］を選び確定（YES）ボタンを押すと、［Start Cleaning ?］画面になります。



掃除時間の選択（5～60分）

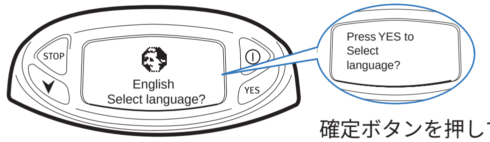
操作を間違えたりした場合は停止（STOP）ボタンまたはを選択（∨）ボタンを押して、再度コース設定を行なってください。

言語設定

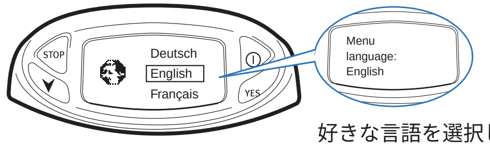
英語（English）をはじめとする複数言語の設定ができます。（ただし、日本語の設定はありません）
※工場出荷時は英語（English）に設定されています。

1 **選択（∨）ボタンを押し［Select language?：言語設定］画面にして確定（YES）ボタンを押す。**

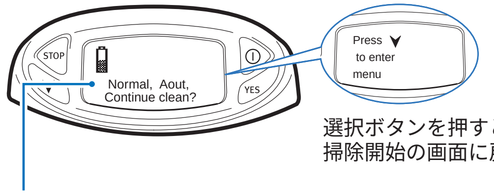
2 **選択（∨）ボタンを押して［English：英語］またはご希望の言語を選び、確定（YES）ボタンを押すと、［Start Cleaning ?：掃除開始］画面になる。**



確定ボタンを押して
設定画面へ



好きな言語を選択し、
確定ボタンを押す



選択ボタンを押すと
掃除開始の画面に戻る

※設定した言語で表示されます。

集塵カップのゴミ捨てとクリーニング

週に1〜2度、あるいは吸引力が弱いときはお手入れをしてください。

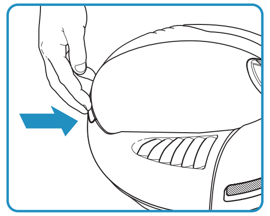
⚠注意

水洗い禁止

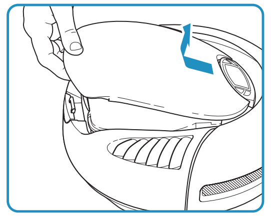
本体（集塵カップは除く）や充電台を水洗いしない

感電、故障の原因になります。

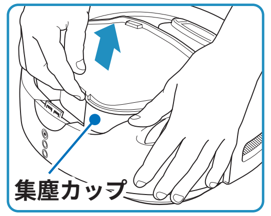
1 **後ろ側の上カバー固定ボタンを押す。**



2 **上カバーを外す。**

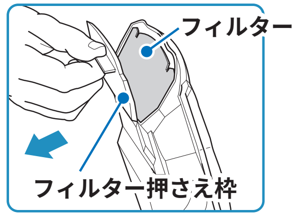


3 **集塵カップを取り外す。**



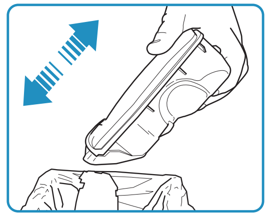
4 **開口部を上にして、柵状のフィルター押え枠を外す。**

- フィルター押さえ枠はマグネットで固定されています。



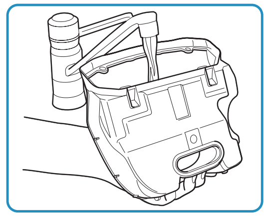
5 **集塵カップ内のゴミをフィルターごと捨てる。**

- ゴミを捨てるビニール袋などを集塵カップにしっかり固定することをお勧めします。

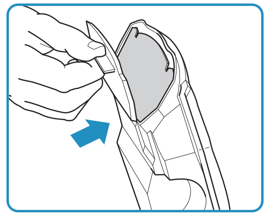


6 **集塵カップを水で洗う。**

- 集塵カップの水洗い後は、十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままでご使用すると、故障の原因になります。

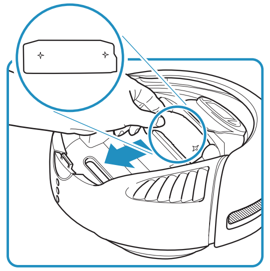


7 **新しいフィルターを挿入して、フィルター枠をはめる。**

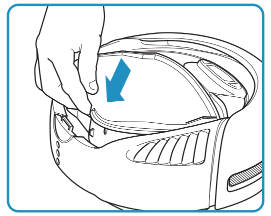


8 **切り欠きの入った角を右に向けて､モーターフィルターを取り付ける。**

- モーターフィルターはフィルターを10回取り換えるごとに1回、取り換えてください。

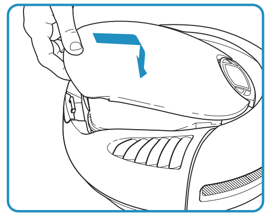


9 **集塵カップを取り付ける。**



10 **上カバーを下に押し込む。**

- 上カバーが完全に閉まらない場合は、集塵カップが正確な位置に入っていない可能性があります。



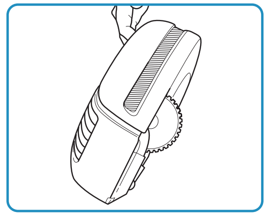
お願い

- ふたで指をはさまないよう注意してください。
- ゴミの種類によりゴミがたまる前に吸引力が弱くなる場合があります。このようなときは、ゴミを捨ててフィルターを交換してください。
- ゴミを取り出すとき、集塵カップを硬いものでたたいたり、硬いものにぶつけたりしないでください。
- 集塵カップは､毛のかたいブラシで洗わないでください。破損の原因になります。
- ドライヤー、暖房器具などで乾かさないでください。

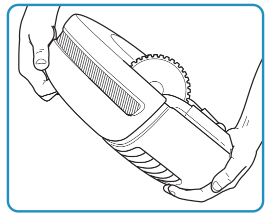
回転ブラシの掃除

回転ブラシにゴミがからみつくと回転ブラシは回転しなくなります。週に1～2度お手入れをしてください。
集塵カップからゴミを捨てる時に回転ブラシを清掃してください。

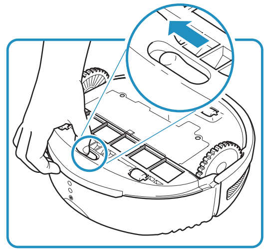
1 ハンドルを持ってTrilobiteを持ち上げる。



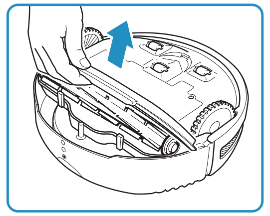
2 Trilobiteを柔らかい物の上で、表示部を自分の方に向けて、仰向けにする。



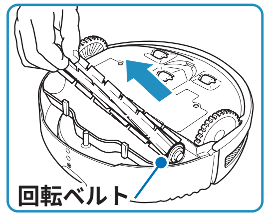
3 回転ブラシカバー固定ボタンを右に動かす。



4 回転ブラシカバーを外す。

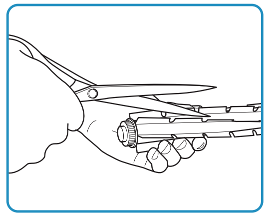


5 回転ブラシの端部にかかっている回転ベルトを外し、回転ブラシを持ち上げて外す。



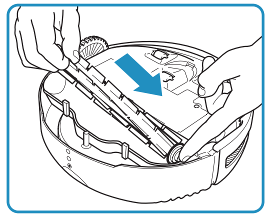
6 回転ブラシの清掃をする。

- はさみを使って、糸や繊維などを切り外します。

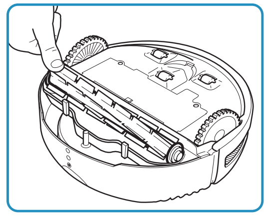


7 回転ブラシを戻す。回転ベルトをかけ、回転ブラシを回転させ、回転ブラシの歯と回転ベルトの凹凸を組み合わせる。

- 回転ブラシの端は左右同じです。

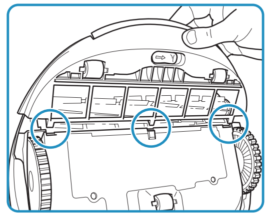


8 回転ブラシを押し込む。

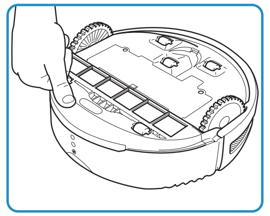


9 回転ブラシカバーを取り付ける。

- 3つの突起を右図のように合わせてください。



10 最後に回転ブラシカバーを押しこむ。



お願い

- 回転ブラシは必ず取り付けてください。
- 回転ブラシを水やその他、液体の中で洗わないでください。毛のかたいブラシで洗わないでください。

修理サービスを依頼する前に

修理を依頼する前に次の点をお調べください。

⚠警告



分解禁止

分解・改造・修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理は、お買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご依頼ください。

このような時	調べるところ	直しかた
運転できない	充電されていますか？	充電してください。（正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は電池を交換してください→13ページ参照）
運転時間が短い	電池が消耗していませんか？	充電台の電源プラグをコンセントから抜き3時間以上涼しい場所においてから再充電してください。（正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は電池を交換してください→13ページ参照）
吸込み力が弱い	電池が消耗していませんか？	充電してください。（正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合は電池を交換してください→13ページ参照）
吸込み力が弱い	集塵カップやフィルターがゴミでいっぱいになっていませんか？	ゴミを捨てるかフィルタを交換してください。（22ページ参照）
回転ブラシが回転していない	回転部の周りに糸くずや毛がたくさん巻きついていませんか？	糸くずや毛を取り除いてください。（24ページ参照）

それでも異常がある場合は29ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

Q&A

Q	A
はじめて部屋を掃除する時に何か気をつけることはありますか？	はじめて部屋を掃除する時には、その場に居合わせてください。Trilobiteが動きやすいように部屋に障害物がないことを確認してください。
信号音は何のために出るのですか？	命令認識や状態確認が正確に行われたことや、エラーがあることなどを知らせたりします。
使用しないときは、充電台に接続したままにしておいて大丈夫ですか？	大丈夫ですが、子供が誤ってTrilobiteの運転を開始できないことを確認してください。
充電前に本体の電源を落とす必要がありますか？	ありません。

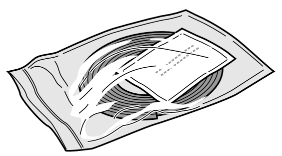
Q	A
手動で充電する場合、正しい位置にTrilobiteを設置できたかどうか、どうすれば確認できますか？	正しく充電台に設置できれば、充電サインが表示され、信号音がでます。
接続端子に触っても大丈夫ですか？	非充電時には電圧が出ていませんが感電・けがの防止のため触らないようにしてください。
時折、運転中に10秒間ほど停止することがありますが、なぜですか？	Trilobiteは電池を2つ内蔵しており、運転中に電池を切り替える際に短時間停止します。
なぜ運転中に完全に停止してしまうのですか？	十分に充電されているか確認してください。（12ページ参照）壁の形状を確認している間に充電台の位置を発見できていましたか？
Trilobiteから運転中にパチパチ音がしますが、なぜですか？	センサー部が発する音です。
マグネットテープをカーペットの下などに隠すことができますか？	カーペットの厚さが15mm未満の厚さであれば可能です。
フィルターを頻繁に取り換える必要があるのはなぜですか？	フィルターはゴミを集塵する上で最も重要な部品の一つです。クリーナーの紙パックが満杯になったような感覚で、フィルターを扱ってください。Trilobiteには紙パックはありませんが、フィルターは必要です。 ● 必ずElectrolux純正フィルタを使用してください。
Trilobiteの排気のにおいが気になってきました、何が原因ですか？	フィルターが交換されていない可能性があります。
エラーメッセージが表示された場合、何をしたらよいですか？	お客様自身で対応できるエラーメッセージについては15ページに記載してあります。必要があればいつでも東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。
Trilobiteの移動スピードがいろいろ変わります。故障ですか？	問題ありません。速度は家具の配置などによって変わります。
自分自身で掃除する必要はありますか？	どの運転コースを用いても必要になる場合があります。特に部屋の隅や壁際などです。
本体や充電台が熱いのはなぜですか？	制御回路に電流が流れたり、モーターなどの動作による熱です。異常ではありません。

別売専用品

マグネットテープとフィルターは販売店で購入できます。
詳しくは東芝家電ご相談センターにご連絡ください。

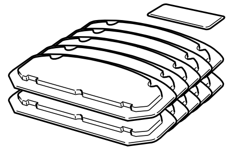
マグネットテープ　　注文番号：09332001

マグネットテープには、サーフェスクリーナーが付いています。



フィルター　　注文番号：09332002

集塵カップ用のフィルターが10枚と1枚のモーターフィルターがパッケージされています。（モーターフィルターは集塵カップ用のフィルター交換10回に対し、1回交換してください）。



仕様

Trilobite 本体

形名	ECL-TR1
直径	350mm
高さ	130mm
重さ	5kg
運転音	約65dB
消費電力	約90W
速度	最大0.4m／秒
センサー	超音波センサー、マグネットセンサー、感圧センサーなど
瞬時停止	持上げ
集塵カップ容積	1.2L
運転時間	約60分／1回の充電
電池	ニッケル水素電池
充電時間	約2時間

充電台

高さ	130mm
幅	160mm
長さ	380mm
重さ	0.8kg
入力電圧	AC100V　50／60Hz
出力電圧	最大　DC28V
消費電力	60W
電源コードの長さ	1.5m

保証とアフターサービス（日本国内のみ）

ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点や修理に関するご相談ならびにお取扱い・お手入れに関するご不明点は、**お買上げの販売店にご相談ください。**

ご転居あるいはご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
東芝家電修理ご相談センター　フリーダイヤル 0120-1048-41

ご新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れなどのご相談
東芝家電ご相談センター　フリーダイヤル 0120-1048-86
携帯電話・ＰＨＳからのご利用は
FAX　**03-3425-2101**（365日・8：00～20：00受付）

※電話受付：365日･24時間受付
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- 保証書は、必ずお買上げの日・販売店名などの記入をお確かめの上、販売店から受取って頂き、内容をお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買上げの日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- Trilobiteの補修用性能部品は製造打切り後6年保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- Trilobiteに使用している部品は性能向上のため一部予告無しに変更する事があります。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

26ページに従って調べて頂き、なおも異常がある時は、電源を切り使用を中止し、異常時から2週間以内にお買上げの販売店にご相談ください。（異常発生後に2週間以上そのまま放置されますと、電池の過放電状態が続いて電池が使用できなくなり、電池交換が必要になる場合があります。）

■保証期間中は
保証書の規定に従って販売店が修理させて頂きます。なお、修理に際しましては保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は
保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合はご希望により有料で修理させて頂きます。

■修理料金のしくみ
修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡していただきたい内容

品名	エレクトロラックス　ロボットクリーナー
形名	ECL-TR1
お買上げ日	
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げの販売店名を記入されておくと便利です TEL.

愛情点検

■ 長年ご使用のクリーナーの点検を！

このような症状はありませんか。	●スイッチを入れても、時々運転しないときがある ●運転中に異常な音や振動がする ●こげくさい臭いがする ●その他の異常がある	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電池を抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

Electrolux

by TOSHIBA

エレクトロラックスロボットクリーナー（家庭用）

取扱説明書



形名

ECL-TR1

株式会社 東芝 家電機器社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）

AAV-HGT-0